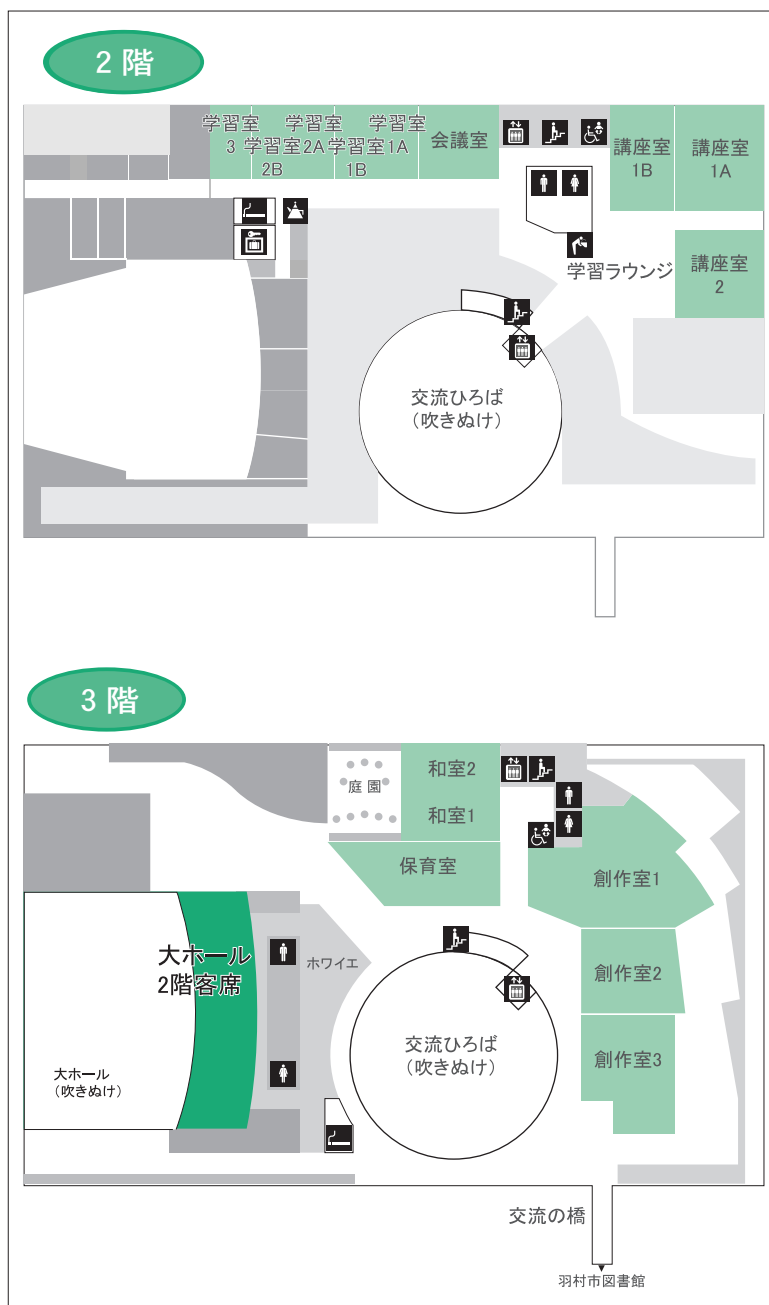


2階には、81人が利用できる講座室1や16人が利用できる会議室などが9部屋あります。使用人数などに応じて、部屋の仕切りを取りはずし2部屋をつなげて利用することもできます。

3階には、創作室があります。すべての部屋がガラス張りで、明るい雰囲気の中、陶芸などの活動を行うことができます。外から創作室の様子が見えることにより、市民同士や団体間の交流が深まること目指しています。屋外にはベンチもあり、やすらぎの空間を過ごすことができます。



講座室1
創作室



ゆとろぎ肉質(まき)加者募集

開館よりも一足早く、生涯学習センターゆとろぎの施設を見てみませんか。広い建物の中を、説明しながらご案内します。
ぜひ、ご参加ください。

期 日 3月10日(金)・11日(土)・12日(日)
時 間 午前9時30分～11時・午後1時30分～3時
定 員 各回50人(先着順)
持 物 上履き
申込み 電話で生涯学習センターゆとろぎへ
問合せ 生涯学習課 ☎570-0707

世論調査

調査の概要

対 象 市内在住の満 18 歳以上の男女 1000 人
 抽出方法 平成 17 年 8 月現在の住民基本台帳から層化二段無作為抽出
 調査方法 郵送留置、訪問回収
 調査期間 平成 17 年 9 月 5 日～ 26 日
 有効回答数（率） 769 人（76.9%）

定住性と住みよさ

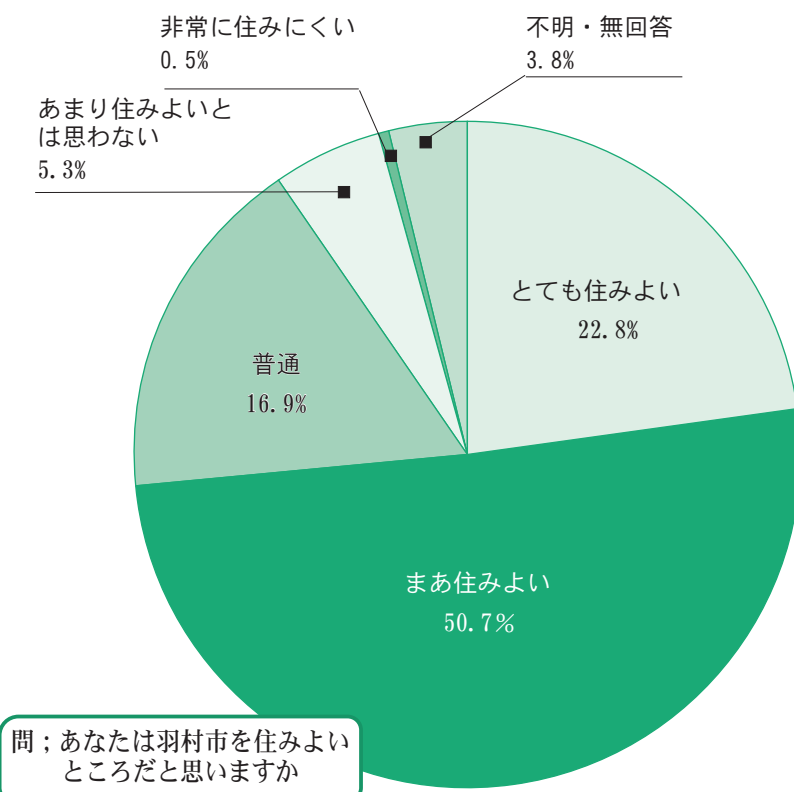
住みよさ

羽村市の「住みよさ」について聞いたところ、73.5%の人が『住みよい』（「とても住みよい」と「まあ住みよい」の合計）と答えています。

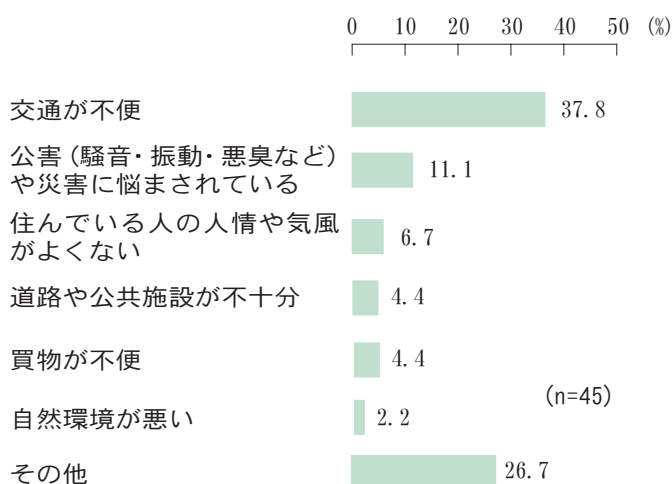
一方、『住みにくい』（「あまり住みよいとは思わない」と「非常に住みにくい」の合計）と答えた人は5.8%でした。

定住性

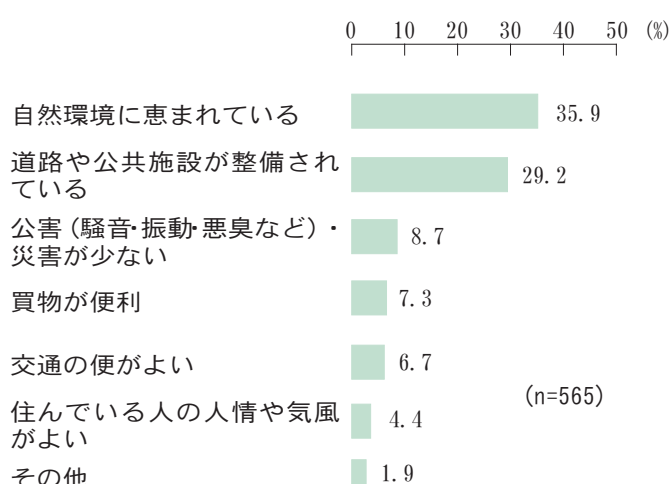
羽村市に「ずっと住みつづけたい」と思っている人は50%を超え、「当分の間住みたい」と合わせると87.8%に達しています。



<住みにくい理由>



<住みよい理由>



平成17年度 羽村市市政

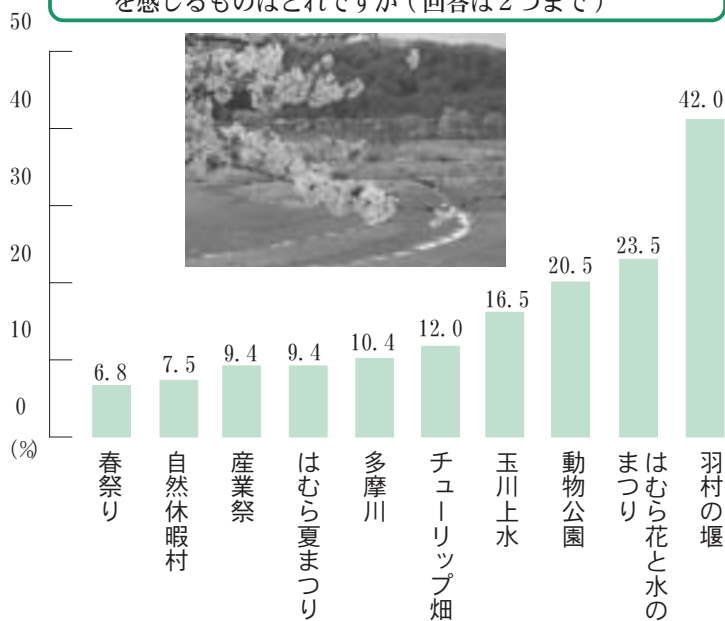
集計結果の概要をお知らせします

市では、昨年市民 1000 人を対象に「市政世論調査」を実施しました。

この調査は、羽村市の今後の指針となる第四次羽村市長期総合計画後期基本計画の策定に先立ち、市民の意見・要望、市政への関心、市政および事業の評価などの市民の意識を統計的手法によつて的確に把握することを目的に実施したものです。

調査にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。 問合せ 広報広聴課市民相談係

問；羽村市の施設や行事の中で、あなたが魅力や羽村らしさを感じるものはどれですか（回答は2つまで）

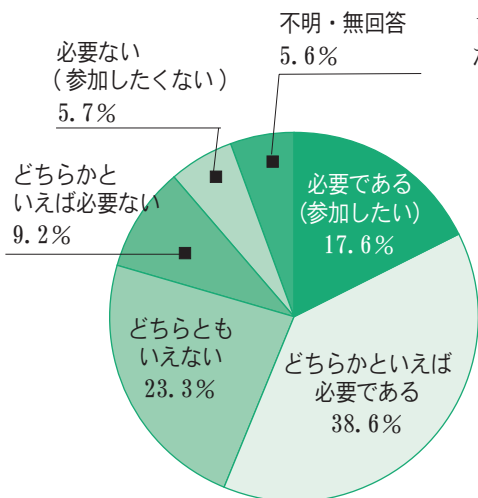


「羽村の堰」、「はむら花と水のまつり」、「動物公園」に、羽村市の魅力や羽村らしさを感じている方が多いという結果となりました。

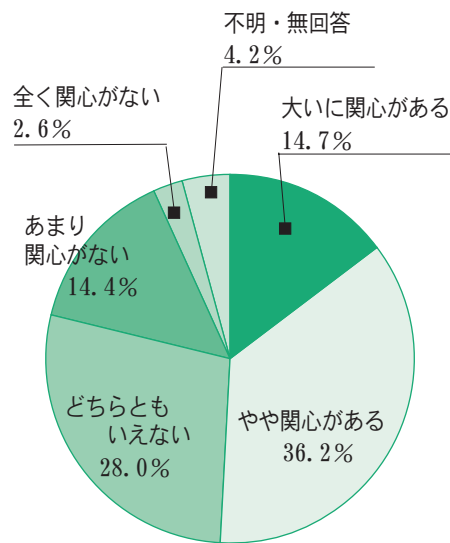
羽村市の魅力・羽村らしさ

『必要である』（「必要である（参加したい）」と「どちらかといえば必要である」の合計）と答えた人は56・2%で、一方「必要でない」（「どちらかといえば必要でない」と「必要でない（参加したくない）」の合計）と答えた人は、14・9%でした。

地域社会



問；現在ある町内会・自治会の必要性、活動への参加について、あなたはどのように考えますか



問；あなたは市政にどの程度関心を持っていますか

「大いに興味がある」と「やや興味がある」の合計は50・9%で、半分以上の人が市政への関心を寄せています。

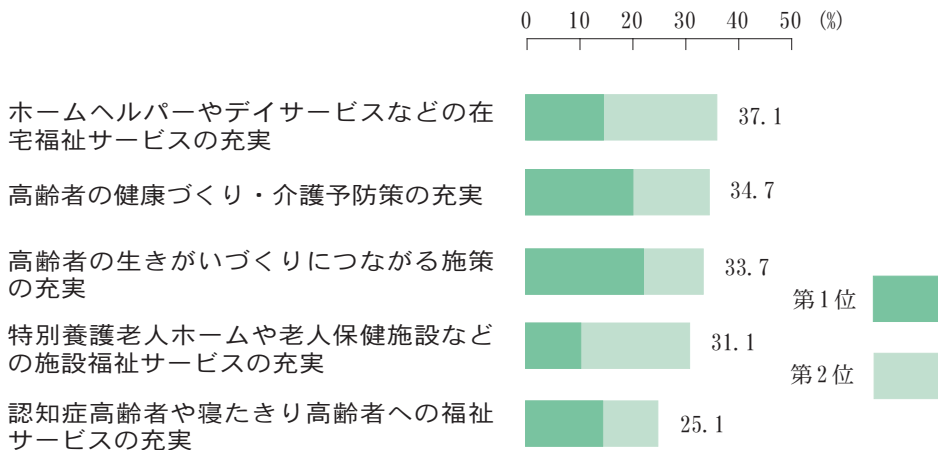
市政への関心度

福祉

■高齢者福祉

市に充実を望む高齢者福祉施策は、「ホームヘルパーやデイサービスなどの在宅福祉サービスの充実」(37・1%) が最も高く、「高齢者の健康づくり・介護予防策の充実」(34・7%)、「高齢者の生きがいがいづくりにつながる施策の充実」(33・7%)と続いています。

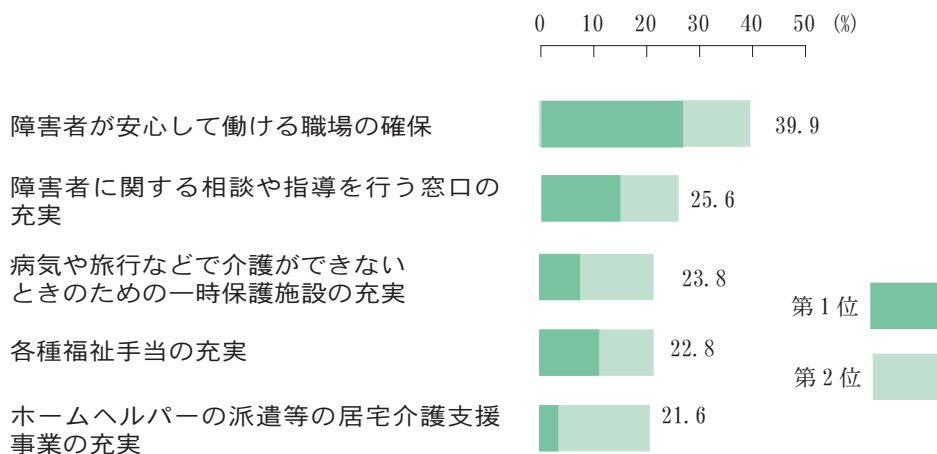
問；市に力を入れてほしい高齢者福祉施策は
(1位・2位を回答・上位5項目)



■障害者福祉

今後必要だと思う障害者福祉施策は、「障害者が安心して働ける職場の確保」(39・9%) が最も高く、「障害者に関する相談や指導を行う窓口の充実」(25・6%)、「病気や旅行などで介護ができないときのための一時保護施設の充実」(23・8%)と続いています。

問；今後必要だと思う障害者福祉施策は
(1位・2位を回答・上位5項目)

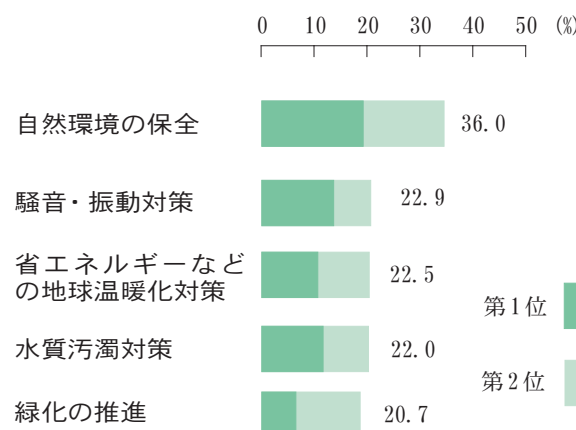


環境

■市の環境への重点取組施策

「自然環境の保全」を最も多くの人が望んでいます。次いで「騒音・振動対策」、「省エネルギーなどの地球温暖化対策」と続いています。

問；環境への取り組みとして何に重点をおくべきか
(1位・2位を回答・上位5項目)



都市基盤

■今後の都市基盤の整備について

「狭隘(狭い)な生活道路の整備」(22・6%)、「パリアフリーの道路整備」(22・0%)、「公共交通機関の充実」(20・3%)が上位を占めています。